

カリブ海に浮かぶ知られざる 10 カ国 16日間

出発日	旅行代金
1月24日(水)	1,398,000 円
一人部屋利用追加料金	245,000 円

◎利用予定航空会社：フランス航空、KLM オランダ航空。
 ◎添乗員：羽田空港より全行程同行致します。
 ◎ホテル：スタンダード〜ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。
 ◎食事：朝食 12 回、昼食 10 回、夕食 12 回(機内食除く)
 ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
 ◎旅券余白：見開き 2 頁以上
 ◎旅券残存期間：トリニダード・トバゴ入国時 6 か月以上
 ◎最少催行人員：12 名(最大 18 名)
 ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
 ◎羽田空港使用料・保安サービス料：2,950 円
 ◎国際観光旅客税：1,000 円
 ◎燃油サーチャージ目安：65,500 円(2023 年 8 月現在)

◆カリブ海に浮かぶ知られざる 10 カ国◆

◇**仏領・蘭領セント・マーチン**：小アンティル諸島の北部のセント・マーチン島の北半分がフランス領、南半分がオランダ領。免税地であるため、また美しいビーチを求めてクルーズ船などで多くの観光客が訪れます。

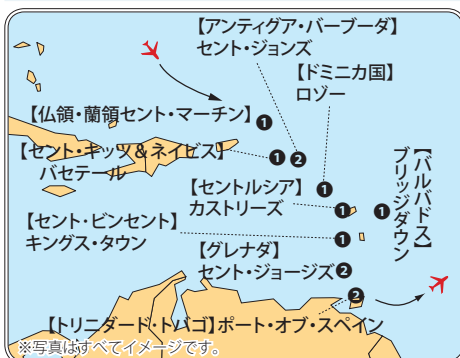


◇**セント・キッツ&ネイビス**：小アンティル諸島北部のセント・キッツ島とネイビス島の 2 つの島からなる国。1983 年英国より独立。首都はセント・キッツ島のバセテル。発見者コロンブスは自身の名をこの島に名付けました。



◇**アンティグア・バーブータ**：小アンティル諸島の北東部に位置し、アンティグア島、バーブータ島、無人のレンドナ島から成る。1981 年英国から独立。公用語は英語。首都はアンティグア島のセント・ジョンズ。島の大半は低地で、サトウキビ畑やバナナ畑が広がっています。

◇**ドミニカ国**：小アンティル諸島の真ん中に位置し、ドミニカ島だけが領土の国。1978 年英国より独立。公用語は英語。カリブの原住民カリブ族が生息している唯一の国。自然豊かな火山性の島で「カリブ海の植物園」とも呼ばれています。島南部のモウン・トフ・ビトン国立公園は世界自然遺産に指定されています。



※写真すべてイメージです。
 ※ポーター不足や不在が多い地域のため、お客様ご自身でお荷物をお運びいただく場合がございますので、予めご了承下さい。
 ※航空便の運航スケジュール変更により、観光内容などに変更が発生する可能性が高いコースです。予めお飲みおき下さい。

	都市名	スケジュール
1	東京	☆スーツケースは無料宅配サービスで、身軽に空港へ。 ■深夜、羽田空港より空路、パリ乗り継ぎ、仏領・蘭領セント・マーチンに向かいます。 (機中泊) 日 月 火
2	セント・マーチン	■午後、着後、仏領セント・マーチンの観光。マリゴ〇にご案内します。 (セント・マーチン泊) 日 月 火
3	セント・マーチン セント・キッツ島	■終日、セント・マーチンの観光。オランダ領ではフィリップスバーク〇、砂浜ギリギリに航空機が離発着することで有名なマホ・ビーチ〇にご案内します。 ■夕刻、空路、セント・キッツ&ネイビス(首都バセテル)に向かいます。 (セント・キッツ島泊) 日 月 火
4	セント・キッツ島 アンティグア島	■終日、セント・キッツ島の観光へ。世界遺産のプリムストーン・ヒル要塞〇、独立広場など旧市街〇にご案内します。 ■夕刻、空路、アンティグア・バーブータ(首都セント・ジョンズ)に向かいます。 (アンティグア島泊) 日 月 火
5	アンティグア島 滞在	■終日、アンティグア島の観光へご案内します。町のシンボル英国教会〇、現存する最古の造船所といわれるネルソンズ・ドックヤード〇、眺望素晴らしいシャリー・ハイツ要塞〇など。 (アンティグア島泊) 日 月 火
6	アンティグア島 ドミニカ国	■午前、空路、ドミニカ国(首都ロゾー)に向かいます。 ■着後、ドミニカ国の観光へ。世界遺産に指定されるモウン・トフ・ビトン国立公園〇、トラファルガーの滝〇などにご案内します。(ドミニカ国泊) 日 月 火
7	ドミニカ国 セント・ルシア	■午前、空路、セント・ルシア(首都カストリーズ)へ。 ■着後、セント・ルシアの観光へ。植物園〇、ダイヤモンド・フォールズ〇、世界遺産にも指定され双子の山として有名なピトン山の眺望〇、温泉が湧き出るサルファー・スプリングス〇などにご案内します。(セント・ルシア泊) 日 月 火
8	セント・ルシア セント・ビンセント島	■午前、自由行動。 ■午後、首都カストリーズの観光。フランス統治時代に造られた大聖堂〇や砦〇など。 ■夜、空路、セント・ビンセントおよびグレナディーン諸島(首都キングス・タウン)へ。 (セント・ビンセント島泊) 日 月 火
9	セント・ビンセント島 バルバドス	■午前、セント・ビンセント本島の首都キングス・タウンの観光へ。シャローッテ要塞〇、植物園〇、日本の援助で造られた魚市場「リトル・トーキョー」〇など。 ■夕刻、空路、バルバドス(首都ブリッジ・タウン)へ。(バルバドス泊) 日 月 火
10	バルバドス グレナダ本島	■午前、バルバドスの観光にご案内します。17〜18 世紀の建物が並び、古いイギリスの町のような首都ブリッジタウン〇(世界遺産)を散策。ビザンチン帝国の最後の皇帝の子孫の墓があるといわれるセント・ジョーンズ教会〇、二百年以上前に建てられたモーガン・ルイス風車〇などを訪問。 ■夕刻、空路、グレナダ(首都セント・ジョージズ)へ向かいます。 (グレナダ本島泊) 日 月 火
11	グレナダ本島 滞在	■終日、グレナダ本島の観光へ。コンコルド滝〇、グランド・エタン国立公園〇、ナツメグ加工工場〇などを訪れます。 (グレナダ本島泊) 日 月 火
12	グレナダ本島 ポート・オブ・スペイン	■午前、空路、トリニダード・トバゴ(首都ポート・オブ・スペイン)に向かいます。 ■午後、ポート・オブ・スペインの観光。独立広場〇、石造りの見事なローマン・カトリック・カテドラル〇、ムーア様式、ネオ・ロマネスク様式、ヴィクトリア様式など、それぞれ違った様式の個性的な建物が並ぶ「壮麗なる 7 軒」〇、国立博物館〇、大統領官邸〇など。 (ポート・オブ・スペイン泊) 日 月 火
13	ポート・オブ・スペイン 滞在	■午前、ASA ライト・ネイチャー・センター〇を訪れ、ガイドツアーで園内を散策。 ■夕刻、ポート・オブ・スペイン郊外の観光。カロニー・バード・サンクチュアリ〇を訪れ、鮮やかな赤の国鳥スカーレット・アイビーが赤い花のように群れを成して飛ぶ美しい光景をご覧ください。(ポート・オブ・スペイン泊) 日 月 火
14	ポート・オブ・スペイン	■午前、自由行動。 ■夕刻、空路、欧州内都市へ。 (機中泊) 日 月 火
15		■欧州内都市乗り継ぎ、帰国の途へ。 (機中泊) 日 月 火
16	東京	■午前、成田空港着。入国、通関後、解散。 ☆スーツケースは無料宅配サービスで、身軽にご自宅

◇**バルバドス**：小アンティル諸島の東端に位置する一島だけの国。1966 年英国より独立。公用語は英語。首都はブリッジタウン。島全体が珊瑚礁で出来ている美しい島。

◇**セント・ルシア**：小アンティル諸島南部に位置する一島だけの国。1979 年英国より独立。公用語は英語。首都はカストリーズ。島の南西部ブチ・ピトン山とグロ・ピトン山は双子の山として有名。ピトン管理地域として世界遺産。



双子のピトン山(世界遺産)

◇**セント・ビンセント及びグレナディーン諸島**：小アンティル諸島南部に位置し、火山性のセント・ビンセント島と珊瑚礁のグレナディーン諸島から成る。1979 年英国より独立。公用語は英語。首都はキングスタウン。日本の援助で造られた魚市場「リトル・トーキョー」は地元の人々で賑わっています。

◇**グレナダ**：小アンティル諸島の南部に位置し、グレナダ本島とグレナディーン諸島の一部で構成。1967 年英国より独立。公用語は英語。首都はセント・ジョージズ。1983 年におきたクーデターによる混乱でアメリカ軍のグレナダ侵攻があり、注目を集めました。

◇**トリニダード・トバゴ**：カリブ海の島々で最南端。トリニダード島とトバゴ島の 2 島から成る。首都はトリニダード島のポート・オブ・スペイン。1962 年英国より独立。石油と天然ガスの資源があり、経済は順調。国民楽器スチール・ドラムは世界的に有名で、カリブの文化的な中心地となっています。



▲圧巻！真っ赤な国鳥スカーレット・アイビーの群れ / トリニダード・トバゴ

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にミネラル・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となつた時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。

◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。

◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力いただきご自身の荷物を運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

◇フランス航空、KLM オランダ航空、アエロメヒコ航空、エアカナダ、デルタ航空、アメリカン航空、ユナイテッド航空、全日空、日本航空、シンガポール航空、カタル航空、エミレーツ航空、エティハド航空、ITA エアウェイ、ルフトハンザ・ドイツ航空、ブリティッシュ・エアウェイズ、スイス・インターナショナル・エアラインズ。

●日程中のマークの読み方

☉：朝食、☒：昼食、☑：夕食、☒：機内食、☒：食事なし、○：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて、一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続を完了されたお客様に限りです。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供いたします。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

■外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

◇ご協力をお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでもご説明申し上げます。

スーツケース無料宅配サービス付き

ご出発時は、ご自宅からご出発の空港まで。ご帰国時は空港からご自宅まで、皆様の大きなスーツケースは無料の宅配サービスでお運びいたします。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスをご利用いただけます。カメラ・ビデオを撮影しながら自由に動けることで大変好評いただいております。

ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）になります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食料料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みの際に

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。旅行の内容によっては、お伺い書や健康診断書等をご提出いただく場合がございます。又、コースによっては、ご参加いただけないこともございます。

◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがある当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上 15万円以上 30万円未満 15万円未満	50,000円 30,000円 30,000円 20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは 12/20～1/7、4/27～5/6 及び 7/20～8/31 をいいます。

●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加料金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●相部屋の方のお取り消しに伴う一人部屋追加代金について

◇相部屋のお相手の方（配偶者・友人も含む）がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**尚、その後相部屋希望者の参加があった場合は必要ありません。

●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2023年9月1日を基準としております。また旅行代金は2023年9月1日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社にはいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

マラリアについて ※中南米は、マラリアの発生地域と云われております。黄熱病と異なり出入国の条件にはなっていませんが、旅行中は予防に努めましょう。

【マラリアとは】

ハマダラ蚊による吸血により人に感染する感染症です。ハマダラ蚊は、夕方から夜にかけて飛び始めます。マラリア危険地域では夕方以降の外出はなるべく避けましょう。

【マラリアの症状】

高熱、震え、咳、下痢、関節痛、頭痛、吐き気、全身の痙攣、昏睡など。放置すると死に至る可能性もあります。

【マラリアの潜伏期間】

マラリアは感染してから1週間から4週間で発病することが多いといわれています。

【マラリアの治療】

マラリアの治療で最も大切なのは早期発見、早期治療です。早期にきちんと治療すれば大抵のマラリアは数日のうちに回復します。熱帯や亜熱帯への旅行後や旅行中に高熱がでたら直ぐに医療機関を受診することが大切です。

【マラリアの予防法】

マラリアに対してはまだまだ有効な予防接種がありません。一方、抗マラリア薬を服用することで予防可能ですが、抗マラリア薬の効かない耐性マラリアや副作用の問題があります。厚労省は予防的服用をはっきりと推奨しておらず、個人的な意思に任せるとしております。最も効果的な予防法は蚊に刺されないことです。夕方以降に外出する場合は、長袖長ズボン、虫除けスプレーを塗布しましょう。また、就寝時には蚊取り線香やベープを炊くことによいでしょう。

【最新情報】

厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

★高山病について、必ずお読み下さい★

★高山病とは、低酸素状態に置かれたときに発生する症候群のことです。高山では空気が地上と比べて薄いため、概ね2,500m以上の高所において酸欠状態に陥った場合に、さまざまな症状が現れます。主な症状は、頭痛、吐気、めまい。こうした低酸素状態に対応しようとする体の変化は、誰にでも起こるものです。高山病の発症の具合は人それぞれで、年齢、高所の経験などに関係なく発症します。ですからどのぐらいの高さで起こるのか、どのぐらいの体力があればかかりにくいかなどはいえません。しかし突然発病して倒れるといった病気ではなく、必ずその前に兆候が現れます。その兆候を警告として捉えることができるかどうかが重要です。また、**一般的に高血圧、心臓病の方は高山病になり易いと言われており、既往症のある方、少しでもご心配な方は、当日程表を医師にお見せいただき、ご相談の上、ご判断下さいませようお願い申し上げます。**※高地へのご旅行にご参加の方は必ず、**疾病死亡・治療、救護者費用を含む海外旅行保険へのご加入をお願いしております。**

★高山病対策として

- 1) 体を高所に慣らすことが必要です。これを高所順応といいます。これを無視して高度を上げると症状が悪化する場合があります。旅のデザインルームの各コースでは、お客様に無理なく高所順応していただけるよう工夫して日程を組んでいます。
- 2) 添乗員が**パルスオキシメーター（血中酸素飽和度測定装置）**を持参し、必要に応じて客観的にお客様の高度順応状態を把握します。
- 3) 毎日水分はたくさん摂りましょう。高所では脱水が起こりやすく、渇きの感覚も鈍化します。平地では、普通の人は毎日約2リットルの水分を必要とします。高所では1日の水分必要量は4リットルを超えるとされています。
- 4) 暖かくして快適な睡眠をとりましょう。激しい運動や過度な飲酒・喫煙は控えた方が良いでしょう。
- 5) 予防薬「**ダイアモックス**」は有効であるという日本旅行医学会の報告があります。但し「**ダイアモックス**」には副作用として口唇、手足のしびれが出ることもあり、医師の処方が必要です。